

タイトル	「地域の中のしなの木教室」を目指して
名称（学校・地域）	長野県松本養護学校高等部しなの木教室
日時・場所等	通年の活動
ホームページアドレス	https://www.nagano-c.ed.jp/matsuyou

松本養護学校高等部しなの木教室（平成28年4月松本盲学校内に開室）は「地域の中のしなの木教室」を目指して教育活動を行っています。

- 1 国立大学法人信州大学及び旭会館との連携を通して

 - ・毎週火曜日の午後は、1年生が信州大学に出向いてキャンパス内の美化作業を行っています。そこで働く松本養護学校や安曇養護学校の先輩方の指示の下で一緒に仕事をすることは、貴重な体験になっています。
 - ・信州大学内にある旭会館では、週に2回、食堂の食器洗浄作業を行っています。お昼時には大量の食器の洗浄、仕分けをする活動を通して働くことの厳しさを学んでいます。



- 2 旭町小学校販売や安原地区文化祭での販売・花壇整美

 - ・旭町小学校の音楽会の後の販売活動を通して、地域の方々と交流を深めています。わずか30分ほどの販売ですが、製品の仕方がての質問に一つ一つ丁寧に答えることで、自然に接客の仕方が身についてきます。安原地区公民館の文化祭でも販売活動が毎年行っています。また、花壇の整美作業も頼まれ、農園芸部が担当し、地域の方々に花を楽しんで頂いています。

- 3 地域企業との交流

 - ・参観日に合わせて、実習でお世話になっている企業の方々を招待し、生徒・保護者・企業の方々と一緒に昼食会をしました。和気あいあいとした雰囲気の中で、学校や家、会社の話をすることができ、大変有意義な会となりました。学校と企業の懇談会では、企業側から次々と質問が出され、企業側のニーズの高さを実感しました。来年度はさらに職種を広げて実施したいと考えています。



- 4 地域での製品販売を通して

 - ・食品加工部で作っているパンを、信州大学、長野県看護協会、安原地区公民館、旭町小学校、松本盲学校等で販売をしています。旬の食材を使った安心・安全・安価でおいしいパン作りをモットーに心を込めて作っています。リピーターの方も徐々にならなくなってきています。水引作りでは、飯田水引協同組合からの水引を取り寄せ、クオリティの高い製品作りを目指しています。松本市の筑摩神社にお守りとして納品をしています。